

# 5月8日の5類移行後の緊急影響調査

令和5年5月24日

熊本県商工会連合会

令和5年5月8日に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類へ移行し、熊本県感染防止対策認証制度も5月7日をもって廃止となり、全国旅行支援事業も6月末で終了予定となった。

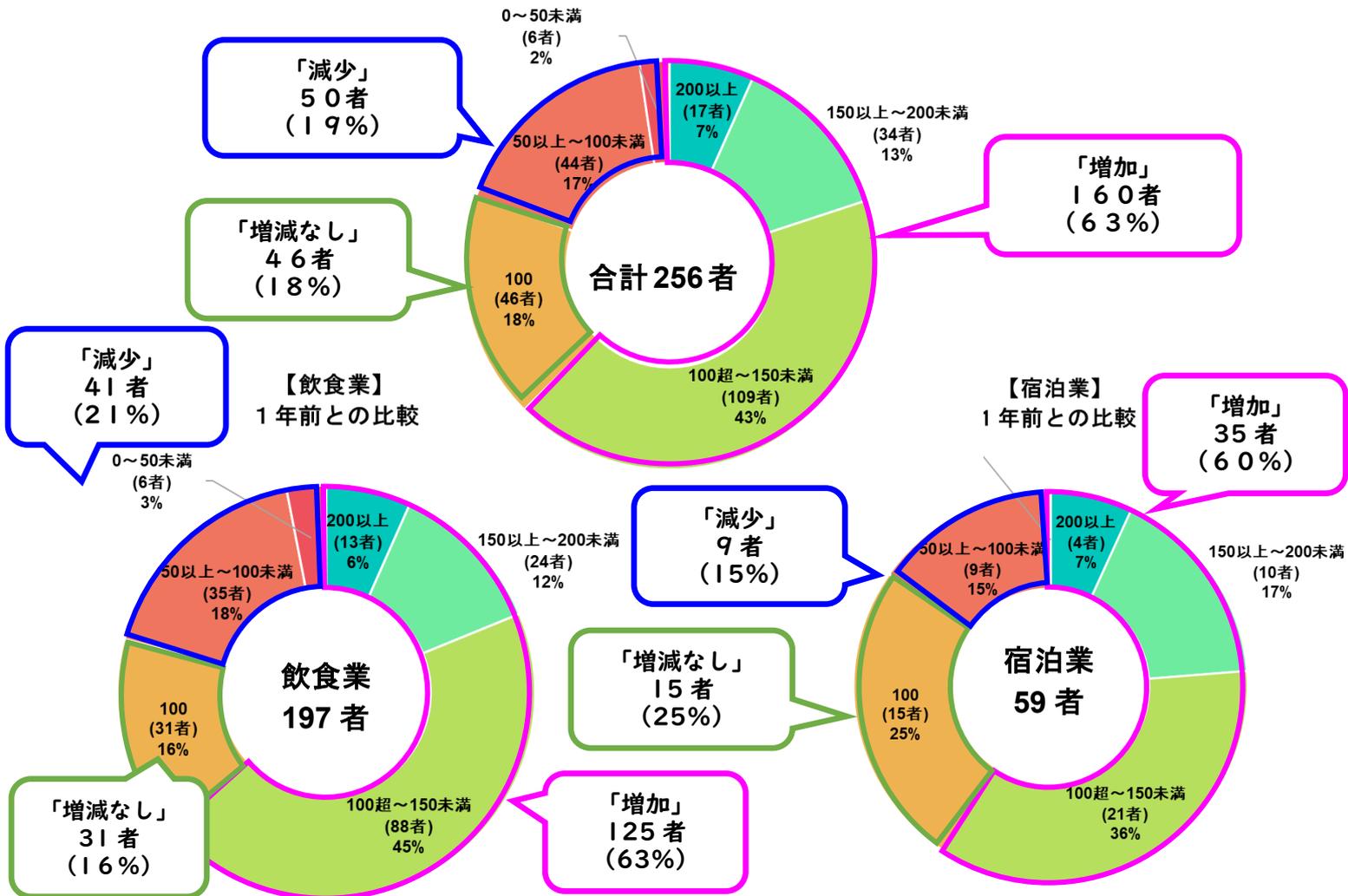
このような大きな転換点の時期に、これまでコロナ禍の影響を最も受けてきた宿泊業、飲食業の2業種を対象として、大型連休期間中の売上高の状況、5類移行後の経営への影響、認証制度の効果、全国旅行支援事業終了方針等について速やかに現状を把握して事業者支援の参考とするとともに、国・県等に対して調査結果を報告することを目的に、下記のとおり緊急調査を実施した。

## 調査内容及び方法について

調査対象	県内49商工会 会員事業者	【飲食業】: 197者	【宿泊業】: 59者	計256者
調査期間	令和5年5月15日(月)～5月19日(金)の5日間			
調査方法	商工会が会員事業者にヒアリングのうえウェブ回答			

## 令和4年(1年前)の大型連休期間中との売上高の比較について

- 令和4年(1年前)の大型連休期間中(4月29日～5月8日)の1日当たりの平均売上高を「100」とした時の、令和5年の大型連休期間中(4月29日～5月7日)までの9日間の1日当たりの平均売上高の割合



※行動制限がなかった1年前の大型連休期間と比較しても、本年は5類移行前から人流が増加し、原材料高等による価格転嫁、TSMC効果も加わって、売上増の割合が合計63%となった。

一方では、コロナで一度離れたお客は戻らない、宿泊客数を制限した等の理由で、売上減の割合が19%となった。

## 選択した理由

### [200以上]

#### 【飲食業】

- ・ 昨年と比べ、人数制限や自宅で済ませる客層が減り、大人数での宴会や会食利用が回復してきた。また、物価上昇を価格転嫁できたことも売上高の向上につながった。(錦町商工会)
- ・ コロナが2類から5類に移行して、人々の動きが自由になった。団体の場合、幹事さんがコロナを気にすることなく予定を組めるようになった。(益城町商工会)

#### 【宿泊業】

- ・ コロナによる制限がなくなり、外出しやすい気運の高まりで県外県内の宿泊客がGW前期間を通して多かったため。(熊本市植木町商工会)
- ・ コロナが明け、全国旅行支援とインバウンド需要の効果により増加。(南小国町商工会)

### [150以上～200未満]

#### 【飲食業】

- ・ 広告宣伝の効果(テレビ、新聞)、陶芸祭り(イベント)のお客様が来店された。(苓北町商工会)
- ・ 観光やコストコに行かれるお客様が御船に流れたため。あとは恐竜博物館のお客様ではないかと考えています。(御船町商工会)

#### 【宿泊業】

- ・ 旅行支援及び行動制限がなくなり人が動くようになった。(山鹿市商工会)
- ・ TSMC関連での宿泊増。(益城町商工会)

### [100超～150未満]

#### 【飲食業】

- ・ コロナ収束の兆しが見えたためと、TSMC建設の従業員等の影響があると思います。(熊本市託麻商工会)
- ・ 人の動きが活発化して来店数が増加。物価高による商品の値上げの影響。(長洲町商工会)
- ・ 連休前半は天候にも恵まれ150～200の伸びであったが、後半3ヶ月は雨の影響で前半を少し下回る売上げでした。(甲佐町商工会)

#### 【宿泊業】

- ・ 旅行支援と行動制限をなくしたことが大きい。(山鹿市商工会)
- ・ 昨年のGWの稼働率が7割程度に対し、本年は9割稼働だった。(御船町商工会)
- ・ 部活動が再開して予約があったため。行動制限がなく人の行き来が増え予約が多かったため。(宇土市商工会)
- ・ 前年もGW期間中は稼働率が100%近かった。今年に関しても同様である。単価が上昇した分平均売上高は微増した。(熊本市植木町商工会)

## [100]

### 【飲食業】

- ・GWの後半雨だったので100に落ち着いた。(和水町商工会)
- ・コロナの影響は、少しは減少しているが、お客様の祝法事等の集まりに対する考え方が、以前に比べると祝法事宴会を控える傾向にあるように思われる。(玉名市商工会)

### 【宿泊業】

- ・人員が足りず、受けきれず宿泊を断ることも多く前年度とあまり売上げは変わっていない。  
(南小国町商工会)
- ・令和4年の大型連休は制限がなかったこともあり例年と同程度の売上げが上がっており、令和5年においても概ね同程度の売上げとなった。(水上村商工会)

## [50以上～100未満]

### 【飲食業】

- ・70%ほど。期待するほど売上げは伸びなかった。後半の雨が影響したかもしれない。  
(上天草市商工会)
- ・一度コロナで離れてしまったお客様を引き戻すのは容易ではない。特に飲食店はイメージが落ちてしまった。(熊本市城南商工会)
- ・観光地にお客様が集中したのかあまり集客がよくなかった。(熊本市城南商工会)

### 【宿泊業】

- ・素泊まりを増やし、一泊二食をなくしたため。(南阿蘇村商工会)
- ・宿泊客を制限したため。(苓北町商工会)

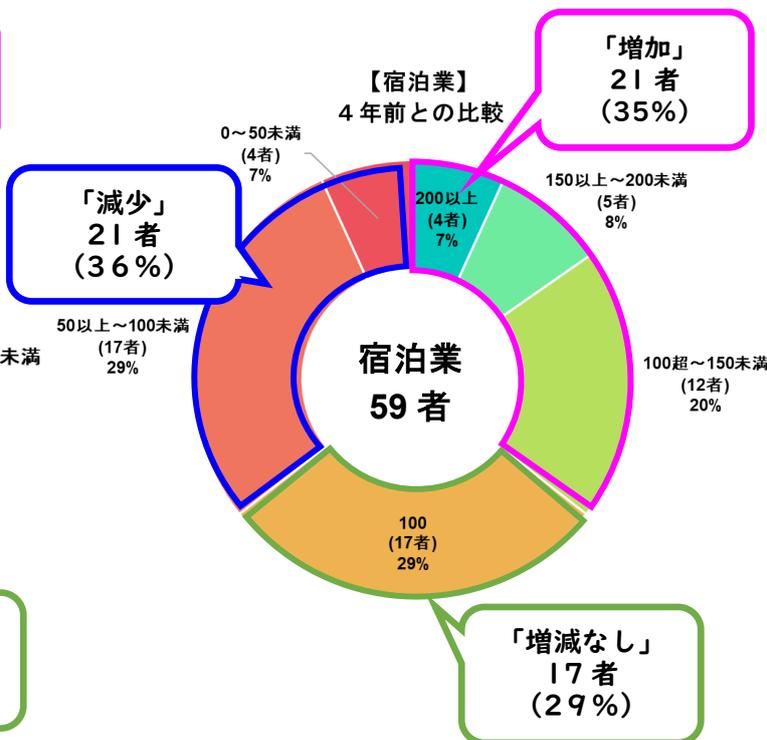
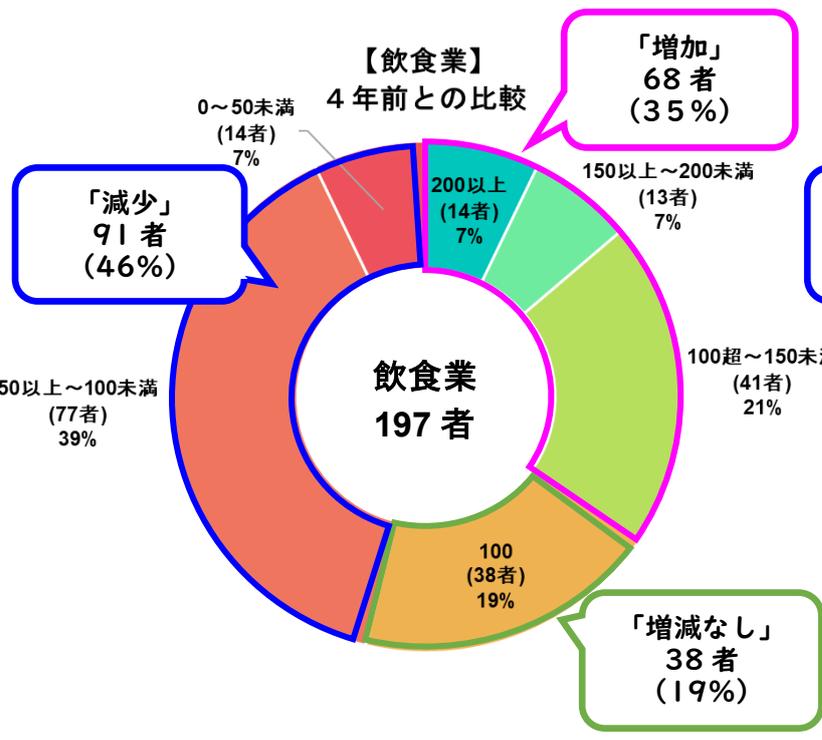
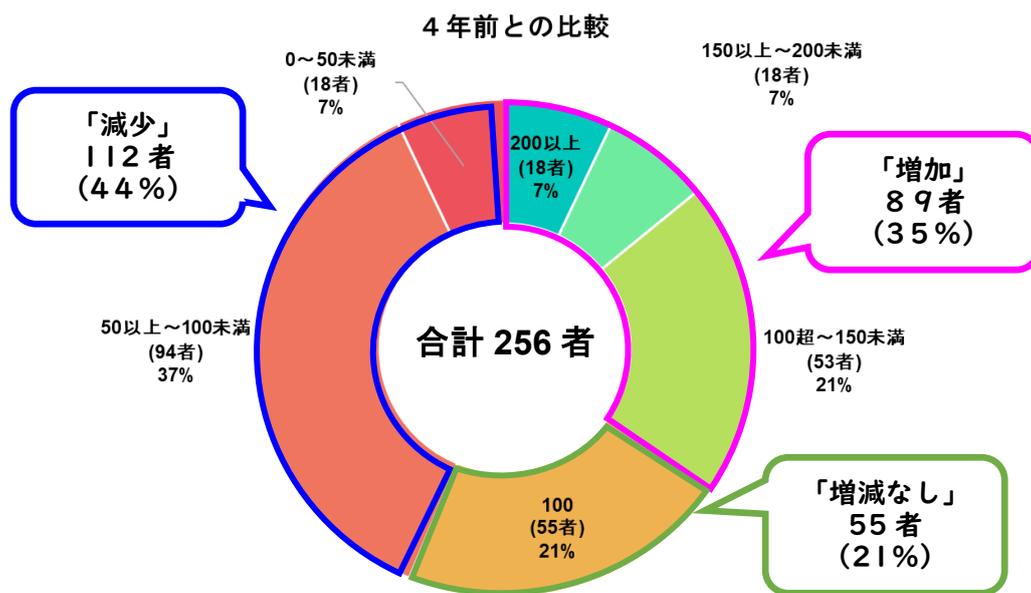
## [50未満]

### 【飲食業】

- ・旅行に行っている人が多く、地元人がいなかった。帰省した家族は居酒屋の利用が多かったようです。BBQをしている人が多く、その人達は2次会にはいかない。(多良木町商工会)

## コロナ禍前の令和元年（4年前）の大型連休期間中との売上高の比較について

- ・コロナ禍前の令和元年（4年前）の大型連休期間中（4月29日～5月6日）の1日当たりの平均売上高を「100」とした時の、令和5年の大型連休期間中（4月29日～5月7日）までの9日間の1日当たりの平均売上高の割合



※現状ではコロナ禍から回復傾向にあるものの、コロナ禍前との売上高比較では、価格引き上げ等による売上増加が35%に対して、人材不足のため客数を制限した等の理由で売上減少が44%と9ポイント上回った。

## 選択した理由

### [200以上]

#### 【飲食業】

- ・ 客数は超えないが価格を上げている。（南阿蘇村商工会）
- ・ コロナの規制がなくなったことで、これまでより観光客と外国人の方が増えたため。  
（南阿蘇村商工会）

#### 【宿泊業】

- ・ 熊本地震からの復旧前で、営業していなかったため。（西原村商工会）
- ・ コロナ前より好調。（南小国町商工会）

### [150以上～200未満]

#### 【飲食業】

- ・ コロナ収束の兆しが見えてきたため、外食の頻度が上がったのではないかと思います。（熊本市託麻商工会）
- ・ 客数は戻ってきている。売価の値上げ分も増えた。（南阿蘇村商工会）

#### 【宿泊業】

- ・ 朝食付きなので、県外からの仕事の方が多く来て下さったため。（美里町商工会）
- ・ 5類移行になるので安心感からだと思う。（山江村商工会）

### [100超～150未満]

#### 【飲食業】

- ・ 当店は令和5年3月から3か月間、インスタ等SNSの情報発信により、認知度が高まり、来店客数の増加に繋がったため。（玉名市商工会）
- ・ 行動制限等の緩和と仕入高騰に伴う価格転嫁のため。（津奈木町商工会）
- ・ 持続化補助金でHPやチラシを作成したことで、コロナ禍前よりも新規顧客が増え、売上げが伸びた。（山都町商工会）

#### 【宿泊業】

- ・ 令和元年、5年ともに満室、宿泊費を値上げしているため。（小国町商工会）
- ・ コロナ禍前と稼働率は変わらないが、物価高による値上げを行ったため。（御船町商工会）
- ・ 料金値上げと部屋稼働率が100%であったため。（高森町商工会）

### [100]

#### 【飲食業】

- ・ コロナ前のゴールデンウィークに戻った。来客数も戻った。（天草市商工会）
- ・ メニューの値上げにより客単価が上がり、売上げの確保は出来ているものの、客数自体は減少している。（上天草市商工会）

### 【宿泊業】

- ・コロナ前の売上げに回復した。(熊本市北部商工会)
- ・ビジネス利用が多いため連休中は平時より少なくなるため、大きな変動はなかった。  
(山都町商工会)

### [50以上～100未満]

#### 【飲食業】

- ・家族連れがコロナ前と比較し減少しているのが原因と思う。帰省してくる人についても、コロナ前の数までは戻っていないように感じる。(天草市商工会)
- ・コロナで従業員や席数を減らしたため。(菊陽町商工会)
- ・人材不足のため客数を制限し営業したため。(コロナの影響ではない。)(津奈木町商工会)
- ・物価高で景気が良くないため顧客自体が節約志向であったから。また、顧客自体の高齢化による来店頻度の減少も影響した。(宇城市商工会)
- ・席数を減らしている。従業員不足で前ほどのお客さんに対応できない。(産山村商工会)
- ・コロナ前は節句祝いなどが入っていたが、コロナ後はほとんど入らなかったため。  
(水上村商工会)

#### 【宿泊業】

- ・団体客の回復がない。(山鹿市商工会)
- ・スポーツ遠征客がまだ戻ってきていない。(錦町商工会)
- ・宿泊客を制限したため。(苓北町商工会)

### [50未満]

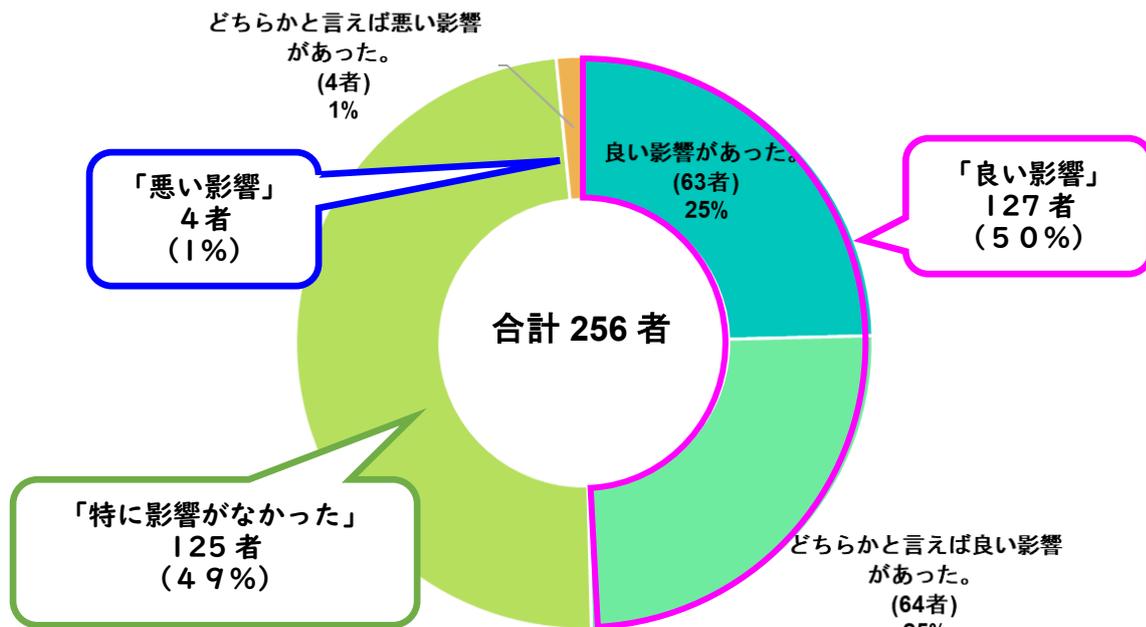
#### 【飲食業】

- ・コロナの名残で早い時間帯で食事される方が多く、予約が重なりお断りするが多かったから。  
(玉東町商工会)
- ・5類移行とはなったが、コロナ前の状態になるまでは期間を要するのではないかと思う。  
(八代市商工会)

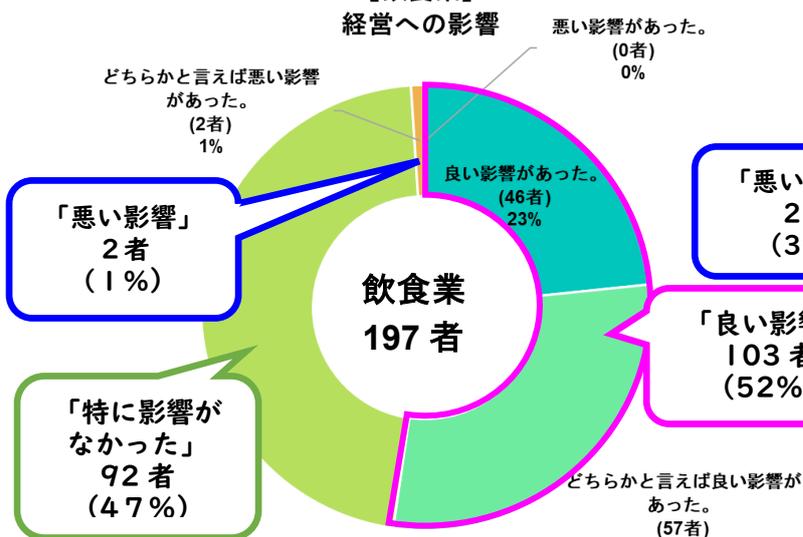
#### 【宿泊業】

- ・連休期間中に予約なしで来る顧客がいなかったため。(山都町商工会)

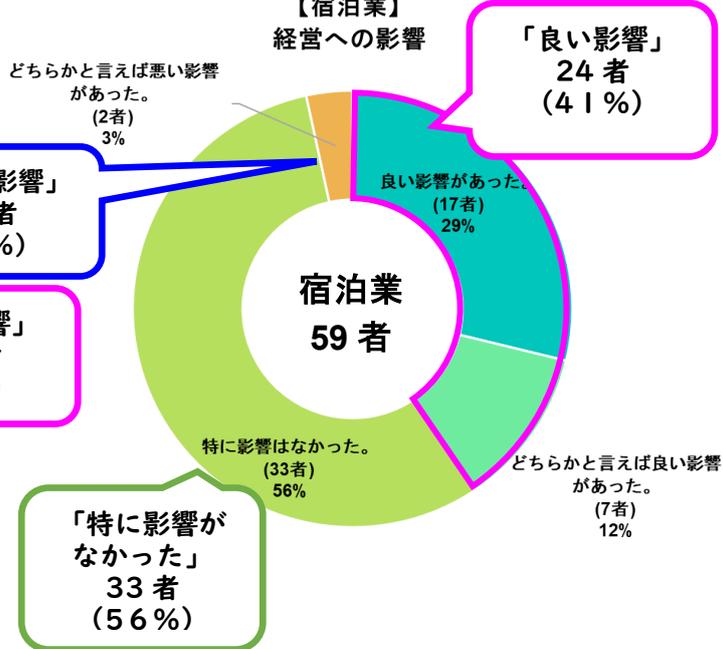
経営への影響



【飲食業】  
経営への影響



【宿泊業】  
経営への影響



※5類移行の影響については、消費マインドの好転やコミュニケーションが改善されたこと等から、「良い影響」が50%に達したが、5類移行前から既に経営に良い影響が出ていることや、移行から間もないこと等から「特に影響がなかった」も49%となった。

## 選択した理由

[良い影響があった。]

### 【飲食業】

- ・安心感が出てきたのではないかと思います。(熊本市託麻商工会)
- ・パーティションや検温をなくしたりしてオペレーションしやすくなった。(玉東町商工会)
- ・消費者の気持ちが明るい。楽しんでいるのが伝わる。ここで活気づくような政策があると人の動きが加速する。(南阿蘇村商工会)
- ・料理の提供方法や席の人数制限の縛りが緩和され、業務がやり易くなった。お客様の心境も変わり、これまで中止・延期していた行事に積極的な様子が見られる。(錦町商工会)
- ・アクリル板を撤去し、席を開けて座るソーシャルディスタンスも緩和され、席が確保でき、マスクを外し、お客様同士も会話を楽しんでもらっている。飲食店ならではのサービスが戻ってきたことは良かった。(熊本市城南商工会)
- ・アクリルパーティションがなくなったので、仕事がしやすくなり店の回転もよくなった。(津奈木町商工会)
- ・コロナが2類から5類に移行して、人々の動きが自由になった。団体の場合、幹事さんがコロナを気にすることなく予定を組めるようになった。(益城町商工会)
- ・5月8日以降は団体顧客の予約が増えている。アクリル板を除去できたので、顧客とのコミュニケーションが十分に図れるなど対面型の営業を積極的に行えるようになった。顧客も巣ごもりでの飲食に飽きた印象があり、今後は対面での営業の見直しが進むと思われる。(宇城市商工会)
- ・パネルがなくなり、お客様も閉塞感がなくなり、楽になったから。(錦町商工会)

### 【宿泊業】

- ・今のところ直接的に売上げが増加しているわけではないが、今後、旅行支援がなくなり夏場からのシーズンを迎えて期待値は高い。(山鹿市商工会)
- ・外国人観光客が増えた、コロナを理由のキャンセルがなくなった。(南阿蘇村商工会)
- ・コロナの5類移行後は宿泊客、特に修学旅行客が連日宿泊している。(熊本市北部商工会)

[どちらかと言えば良い影響があった。]

### 【飲食業】

- ・パーティションやマスク、アルコール等バリア機能が減って助かる。(山都町商工会)
- ・お客様の心理として、行動がしやすくなったので、好影響を期待している。(長洲町商工会)
- ・メディアの影響。(美里町商工会)
- ・2次会まで足を運ぶようになった。(山鹿市商工会)
- ・店内のパーティション等の片付けにより、店内が広く使えるようになった。お客様同士の会話等もスムーズになった。(益城町商工会)
- ・マスクの着用や消毒など店側の負担が減ったことが良かったと思う。(八代市商工会)
- ・会社、医療、学校関係者の客足が増えてきた。団体10人~15人くらいの人数の予約が入るようになった。(熊本市北部商工会)
- ・パーティションの設置がなく料理を運べるため。マスクの義務がなくなったため。今まで飲食店に行かないお客様もこれから来る可能性が高まったため。(御船町商工会)

### 【宿泊業】

- ・旅行支援等支援金の手続きなどでワクチン接種証明書を忘れたお客様への追加対応を求められなくなった。（熊本市植木町商工会）
- ・1人1部屋ずつという要望が少なくなってきたため。（あさぎり町商工会）

[特に影響はなかった。]

### 【飲食業】

- ・まだこの間の事で影響のあり、なしを判断するのは早い。（玉東町商工会）
- ・今年に入ったころから、コロナ禍にも関わらずお客さんの行動はコロナ前と何ら変化を感じなかった。（阿蘇市商工会）
- ・地域的にコロナが緩んだ時や3月13日のマスクの個人判断から人流が増え売上げの増加は早く5類移行時より前から始まっていた。（阿蘇市商工会）
- ・期間があまりたっておらず、人の流れに変化がないため。（熊本市植木町商工会）
- ・数か月前からコロナ前の売上げに戻っていた。（天草市商工会）

### 【宿泊業】

- ・ビジネス利用が多く影響がもともと少なかったため。（宇城市商工会）
- ・GW前は国、市の宿泊助成の恩恵で宿泊予約は多く、GW期間中は長く続いた制限の反動での予約が多く、5類以降後に取り立てて需要が変動したとは思わない。（熊本市植木町商工会）
- ・インバウンドと全国旅行支援の影響が大きく5類引き下げはあまり影響を感じていない。（南小国町商工会）
- ・人の動きが5類移行前から少しずつあったので、5類移行での影響は感じていない。（宇土市商工会）
- ・阿蘇に関してはすでに人流が戻っており、5類移行の影響ではない。（阿蘇市商工会）

[どちらかと言えば悪い影響があった。]

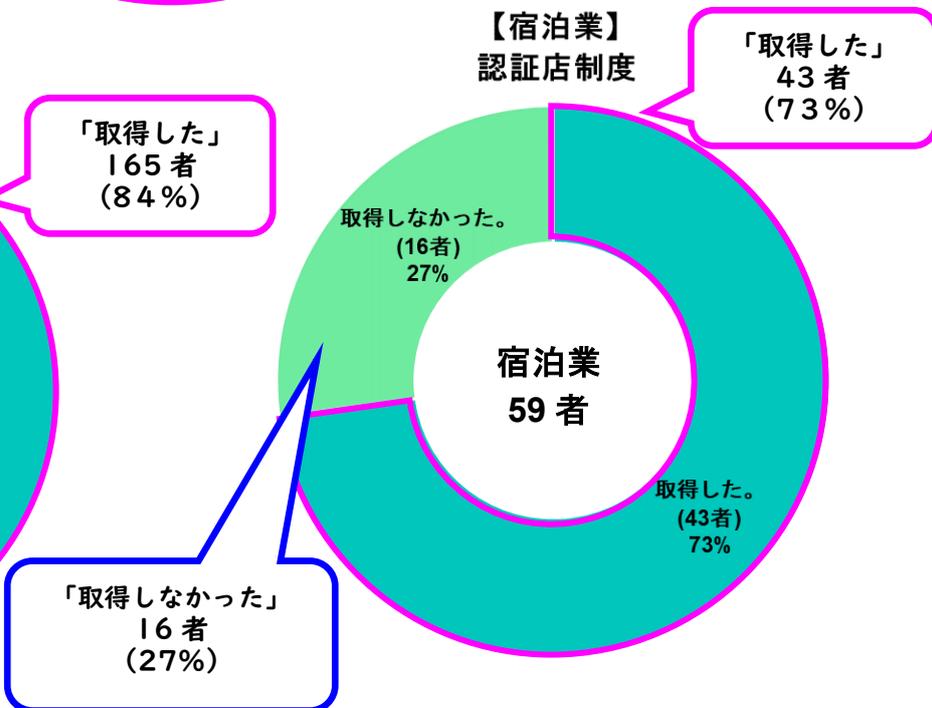
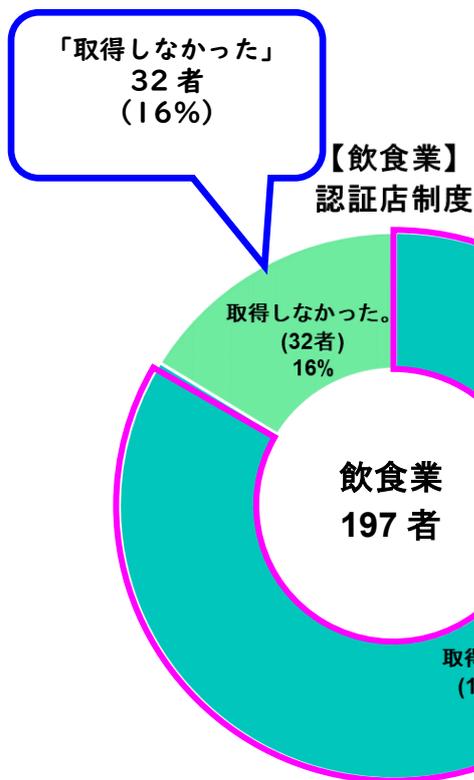
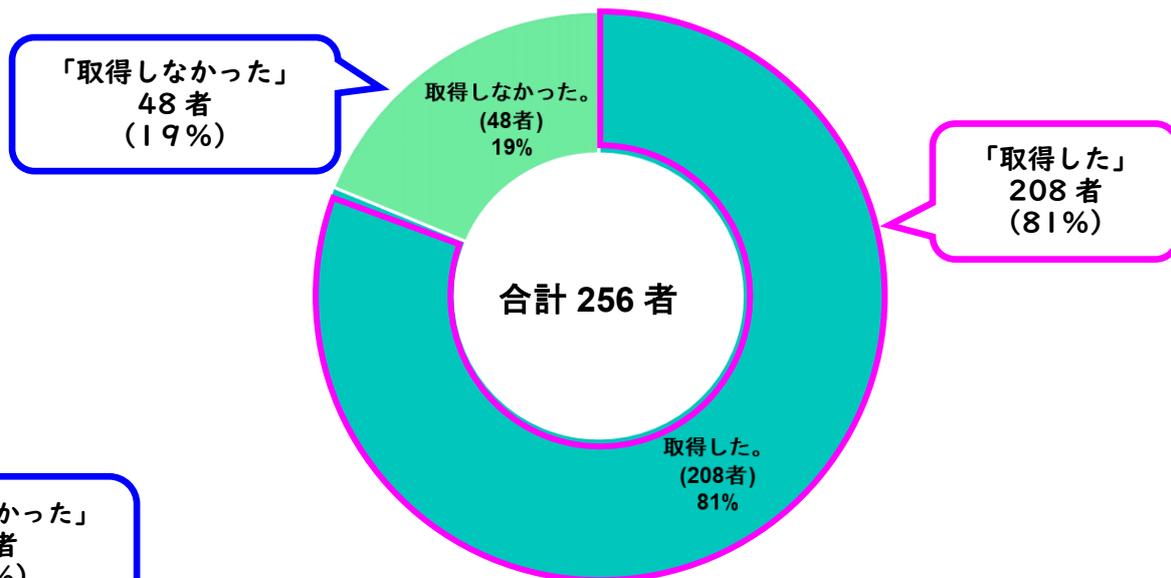
### 【飲食業】

- ・5類となって行動制限がなくなったことで、逆に近隣顧客の利用が少なくなった。（八代市商工会）

### 【宿泊業】

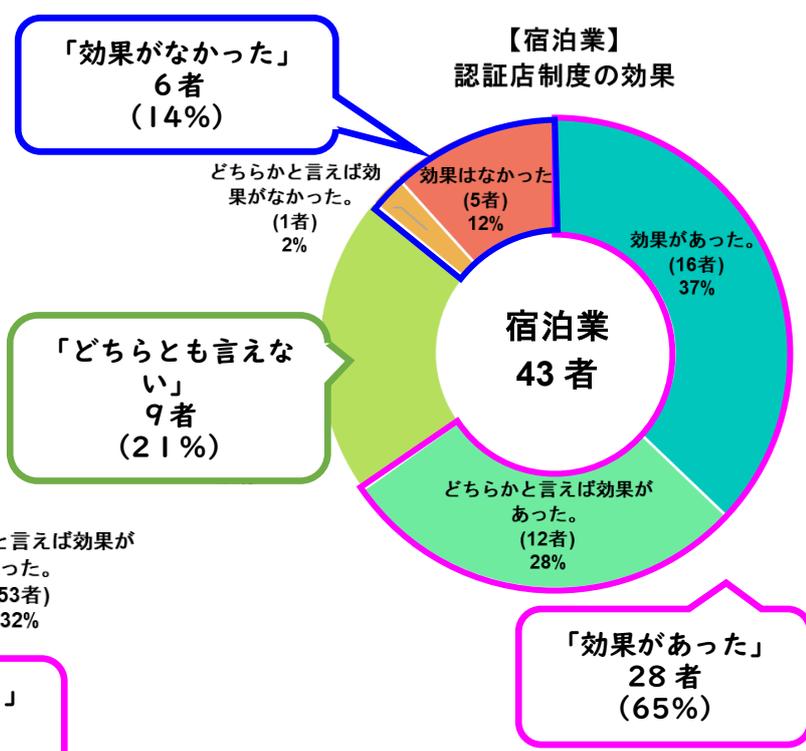
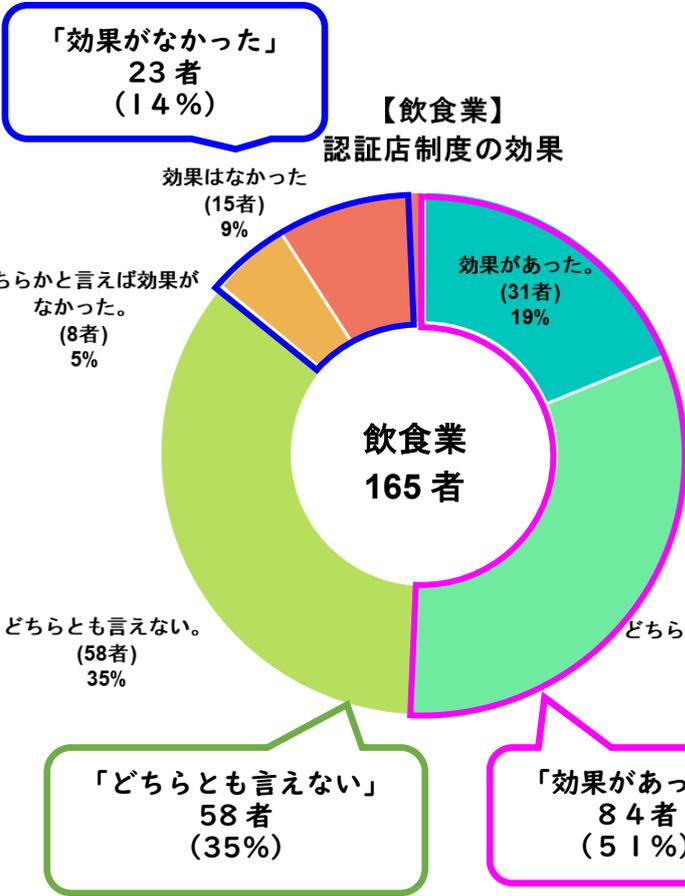
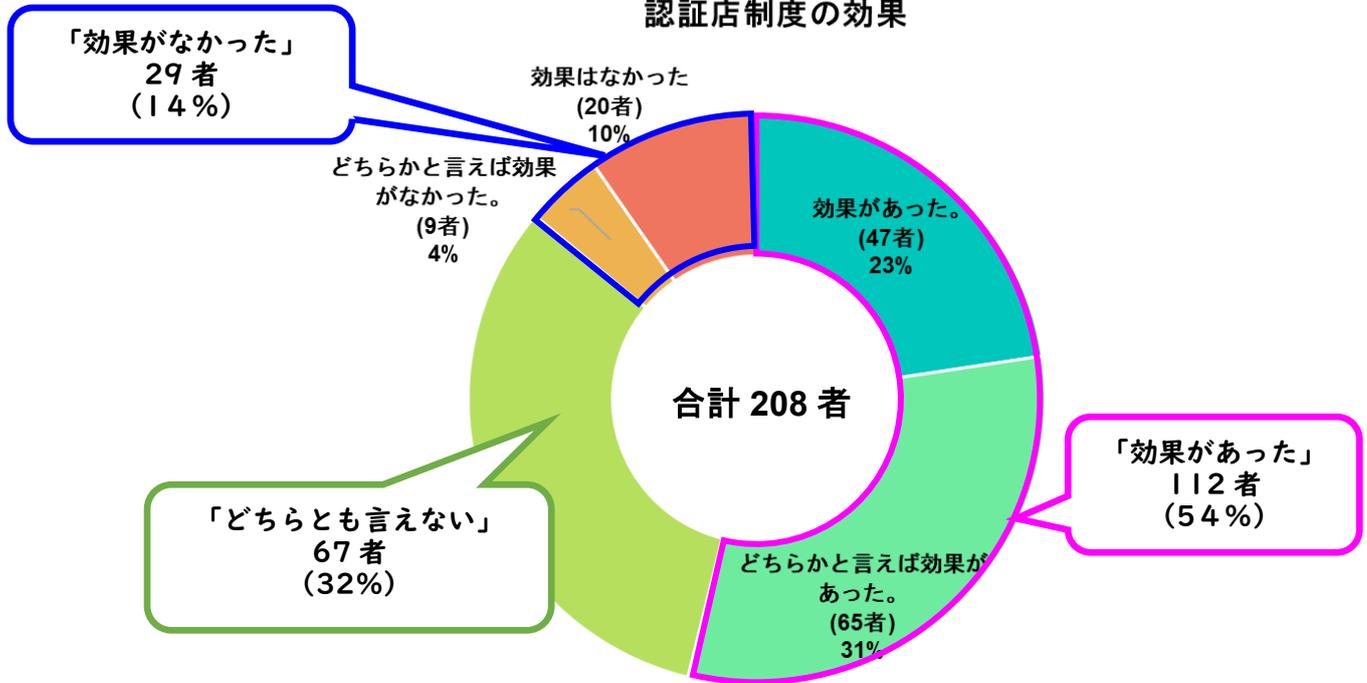
- ・コロナ禍では部屋食にすることで他の旅館と差別化し特別感を出していたので、5類に移行することでお客様の考えが少し和らぎあまり気にしなくなったように思う。（南小国町商工会）

認証店制度



※認証店制度は合計で約8割（81%）が取得し、飲食業での取得率は84%となった。

認証店制度の効果



※認証店制度については、安全安心のアピールになった、県ホームページに掲載されて来客が増えた等の理由から、「効果があった」が半数以上の54%となった。  
 一方では、明確なメリットがなかった等の理由から、「どちらとも言えない」が約1/3（32%）、非認証店との差が少ない等の理由で14%が「効果がなかった」と回答した。

## 選択した理由

[効果があった。]

### 【飲食業】

- ・ お客様のお店選びの一つになったと思います。(熊本市託麻商工会)
- ・ 補助金などにより備品等を導入したため、お客様が安心して来店された。(八代市商工会)
- ・ 客に信頼された。県の指導を守ることで売上げがゼロにはならなかった。(南阿蘇村商工会)
- ・ 非認証店より営業時間が長く、酒類の提供ができた。(菊陽町商工会)
- ・ お客様に安全、安心をアピールすることはできたと思う。(宇土市商工会)
- ・ 「安心して来店できる」というお言葉を多数いただいた。(天草市商工会)
- ・ お客様によっては、来店の判断にされていた。(上天草市商工会)
- ・ 認証店であることでお客様に安心して来店してもらうことが出来た。(苓北町商工会)
- ・ パーティション越しに食事を嫌う方もいたが、望む方の方が多かった。検温、消毒の徹底が出来たため、スタッフの意識も上がった。(錦町商工会)
- ・ 商工会指導員に勧められ取得したが、いろいろ勉強になることが多かったし、取得したことで顧客に安心して利用していただけていたと感じた。(山都町商工会)

### 【宿泊業】

- ・ 取得することでお客さまへの安心アピールに繋がった。(錦町商工会)
- ・ 認証店を選択してお客様の信用が増えて、お客様の利用も増えた。(熊本市北部商工会)
- ・ 認証店を取得したことにより、お客様に対して安心感を与える要因となり、売上げは低迷していたが、予約等が入るようになったため。(八代市商工会)
- ・ 認証店としてホームページに掲載されたため。(苓北町商工会)

[どちらかと言えば効果があった。]

### 【飲食業】

- ・ 認証店ということで、熊本県設備導入等補助金を活用して、設備の設置(パーティション等、ができたため。(玉名市商工会)
- ・ お客様は認証店かどうかを気にしていない感じがする。(多良木町商工会)
- ・ 認証店を受けたことによりお客様に安全ですよPRができ安心して利用されるようになった。(宇土市商工会)
- ・ コロナ対策に積極的に取り組んでいる姿勢を示すことができた。(益城町商工会)
- ・ 県のHPを見てきたという声もあったから。(西原村商工会)

### 【宿泊業】

- ・ 時短営業協力金など、認証店であれば受けられる制度は大いに助かった。役所関係や一部の会社のお客様は、認証店であれば利用しても良いとなっていたようだが、そもそも外食外泊自体が懸念されていたため、認証制度による利用客数は増えなかったように思える。(御船町商工会)
- ・ 認証制度があることにより、安心感をお客様がある程度はあったのではないかと思うから。(大津町商工会)

[どちらとも言えない。]

**【飲食業】**

- ・ 小規模も大規模も一律なので不公平だと思った。売上げや面積での対応も欲しかった。  
(山都町商工会)
- ・ 設備等の補助が受けられた点は経営上で助けになった。しかしながら「認証店」と取得しない店  
においての明確なアドバンテージは感じられなかった。(錦町商工会)
- ・ 当初、認証店は支援金等の優遇があったが、現在において認証店は検査ばかりあって、大変である。非認証店は逆に検査もなく普通に営業している。おかしい?!と思う。認証制度は優遇策があった時のみ効果があり、限定的である。(熊本市城南商工会)
- ・ 認証制度を導入したからといって、お客様への浸透が少なかったと思います。さほど、気にしている客はいなかった。(熊本市北部商工会)

**【宿泊業】**

- ・ 補助金はありがたかったが、それ以外のメリットがなかった。(長洲町商工会)
- ・ あまりメリットが感じられなかった。(山江村商工会)

[どちらかと言えば効果はなかった。]

**【飲食業】**

- ・ 認証初期の頃は、若干効果があったが、段々それもなくなってきた効果という効果はなかったと  
感じる。(長洲町商工会)

**【宿泊業】**

- ・ 特に変化は感じなかった。(天草市商工会)

[効果はなかった。]

**【飲食業】**

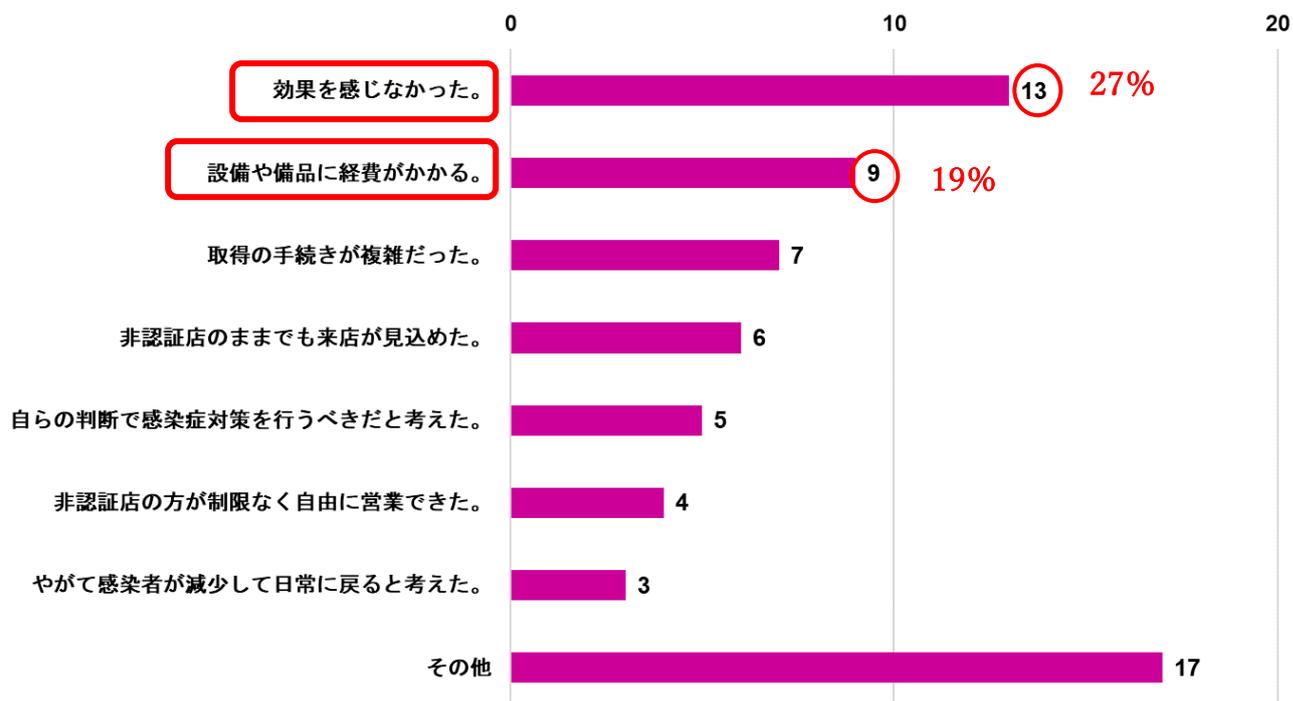
- ・ 認証店でない同業者との差はほとんどない。(多良木町商工会)
- ・ 認証店だからといってご来店されているお客様はほぼいなかったと思います。(高森町商工会)
- ・ 取得していない店舗でも客数は変わらなかった。(熊本市河内商工会)

**【宿泊業】**

- ・ 企業利用のため。(五木村商工会)
- ・ 特に感じない。(菊陽町商工会)
- ・ 判断できない。(菊池市商工会)

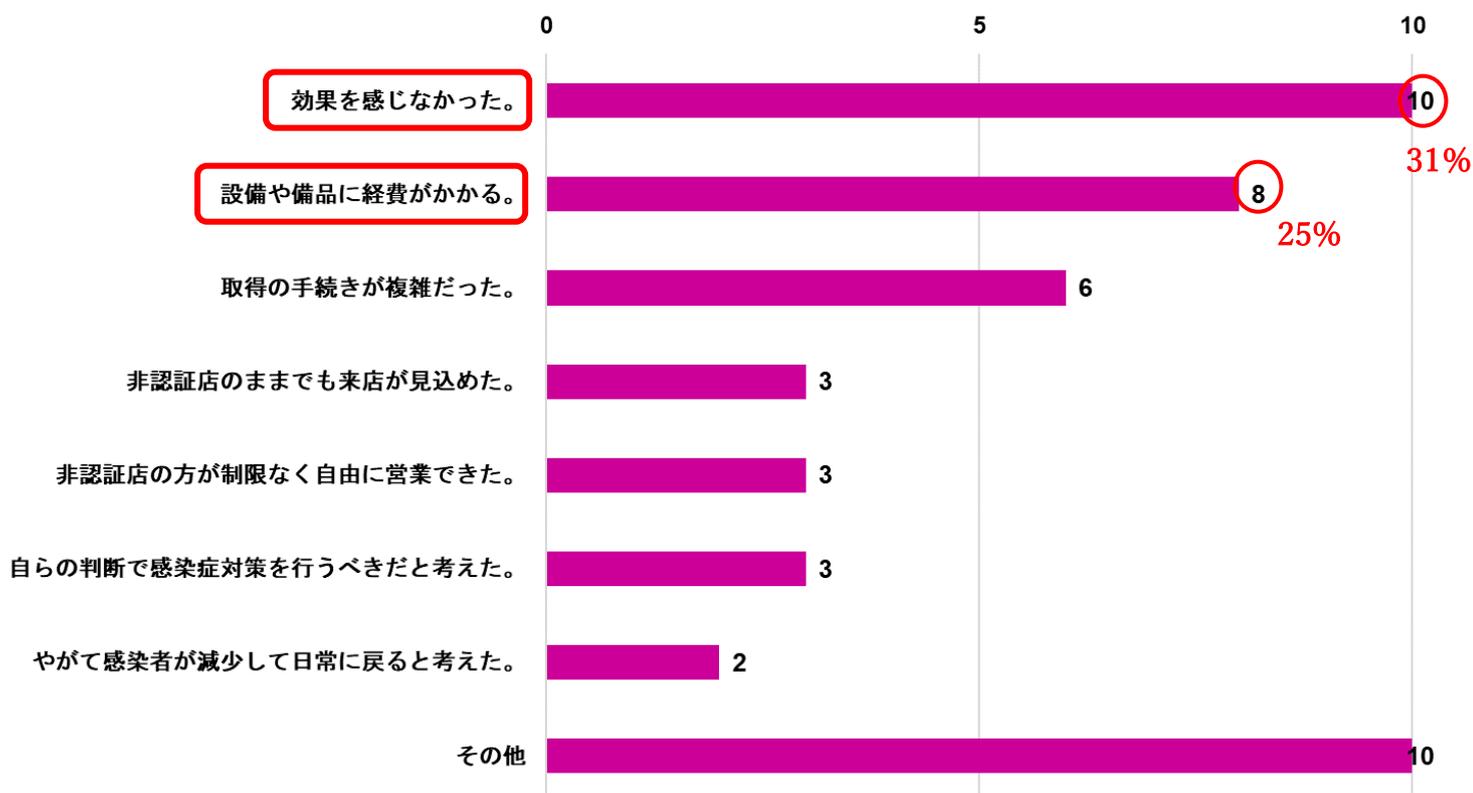
## 認証店制度を取得しなかった理由

○調査対象：48 者（複数回答）

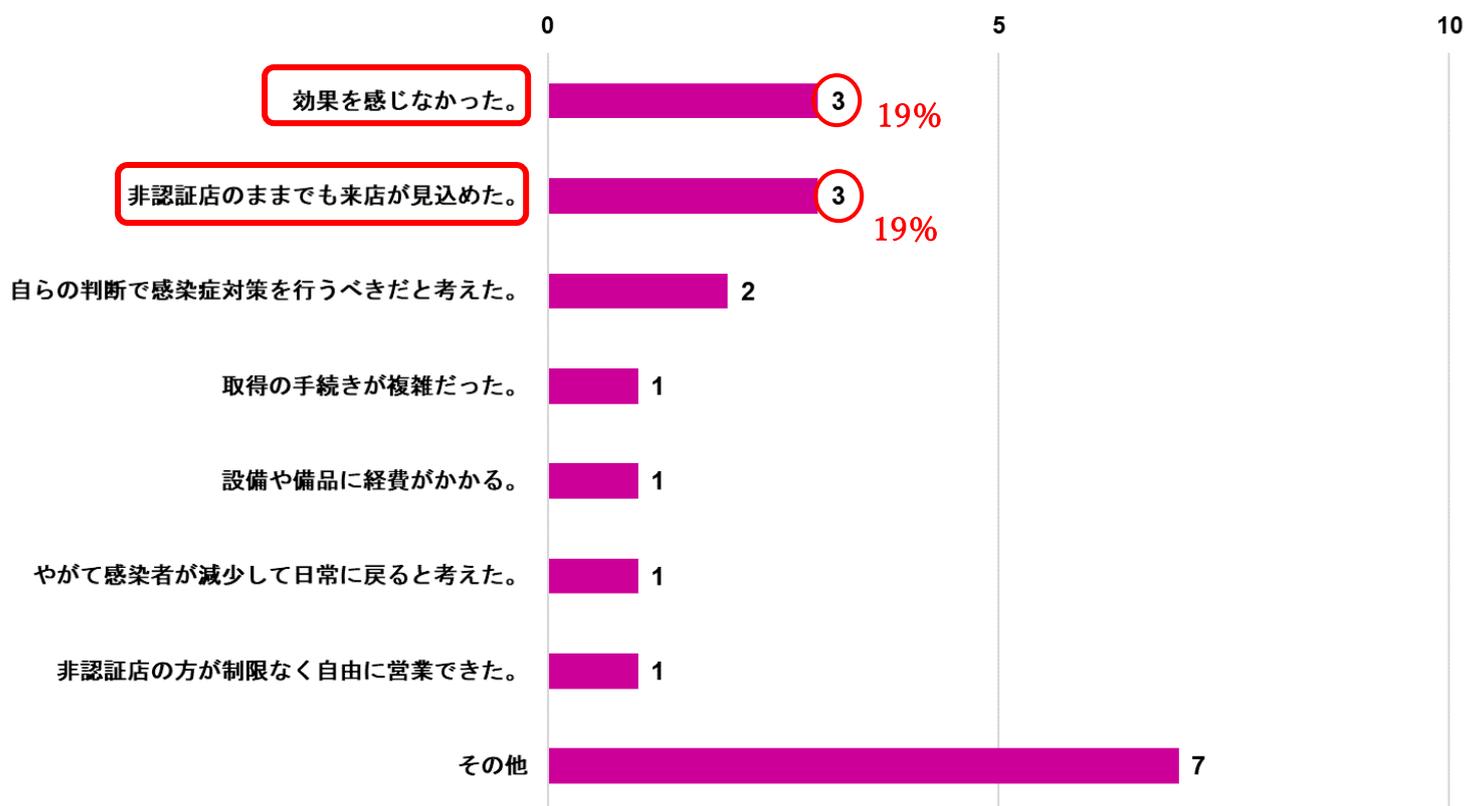


※認証店を取得しなかった理由は、「効果を感じなかった」が27%、「設備や備品に経費がかかる」が19%となり、「その他」では、店のキャパや業種等の理由が多く挙げられた。

○調査対象：【飲食業】32 者（複数回答）



○調査対象：【宿泊業】16者（複数回答）



#### 選択した理由

[効果を感じなかった。]

##### 【飲食業】

- ・ 当店は顔見知りの近隣顧客が中心であったため。  
(八代市商工会)
- ・ 時短営業などあったがお客さんは別に関係なく来ていた。お客さんが少ない時に備品を増す余裕がなかった (山都町商工会)
- ・ 感染対策をしたとしてもリスクのほうが大きいと思った。(津奈木町商工会)

##### 【宿泊業】

- ・ 素泊まり、部屋はシングル中心であるため。(宇城市商工会)

[取得の手続きが複雑だった。]

##### 【飲食業】

- ・ 高齢で事業も縮小傾向にある中で、手続きの煩雑さや少額であっても設備の投資が出来なかった。  
(上天草市商工会)
- ・ 補助金が少ない。(芦北町商工会)

##### 【宿泊業】

- ・ 項目が多すぎた。ほとんどの項目は実施していたが、集客も食事も少人数だったため、必要なこともあった。(小国町商工会)

[設備や備品に経費がかかる。]

**【飲食業】**

- ・ 認証されるには色々な制約があり、取得するために大幅に設備等を導入しなければならなかった  
ので、非認証店のままでよいと判断した。(氷川町商工会)

[非認証店のままでも来店が見込めた。]

**【飲食業】**

- ・ 開業して間もなかったため、お客様の来店状況を確認し取得の必要性について判断しようと考えたから。結果お客様は増加傾向にあり、認証店の取得は不要であると判断した。(氷川町商工会)
- ・ 店の構造的に風通しがよく出来るため。(産山村商工会)

**【宿泊業】**

- ・ 予約客の状況から経営に影響は少ないと思ったため。また、食堂の広さから認証店を取得するには、食事の時間をずらすなどの必要があり、手間、労働を考えると難しかったため。  
(あさぎり町商工会)

[非認証店の方が制限なく自由に営業できた。]

**【飲食業】**

- ・ 客数減に繋がると思ったため。(小国町商工会)
- ・ 席数の制限など、出来ないこともたくさんあったから。(産山村商工会)

[自らの判断で感染症対策を行うべきだと考えた。]

**【飲食業】**

- ・ 自らの対策で衛生管理を徹底したので、取得の必要性を感じなかった。(熊本市城南商工会)

**【宿泊業】**

- ・ 既に対策は自分たちでしていたため手続きしなかった。(事務作業増)(宇土市商工会)

[その他]

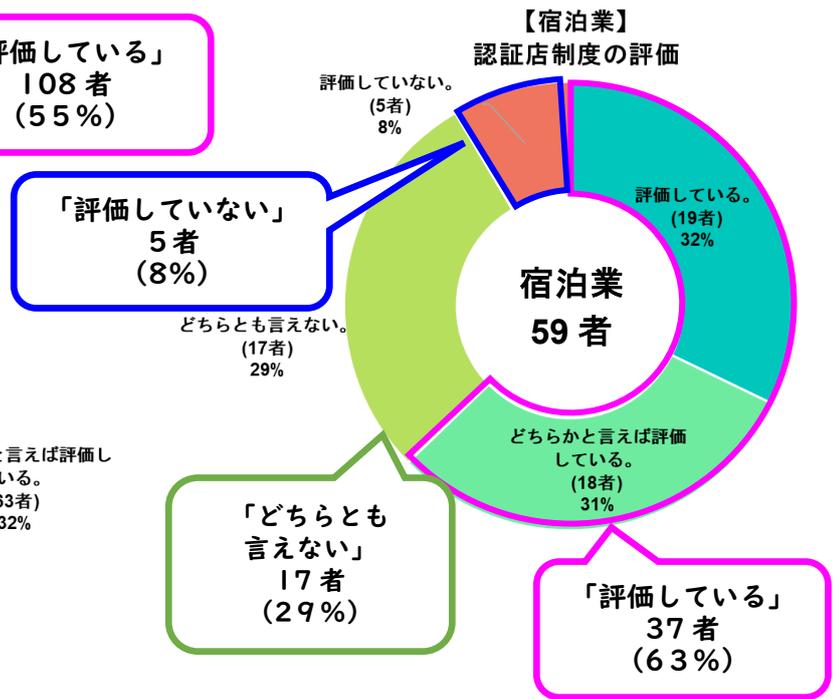
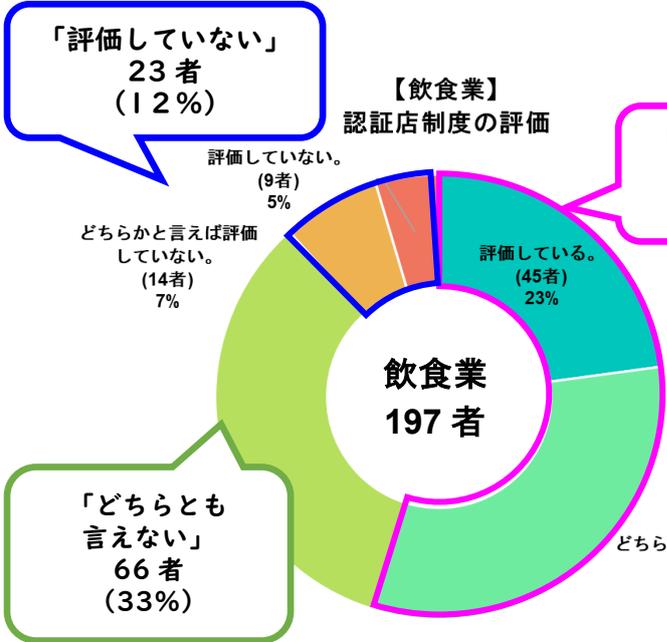
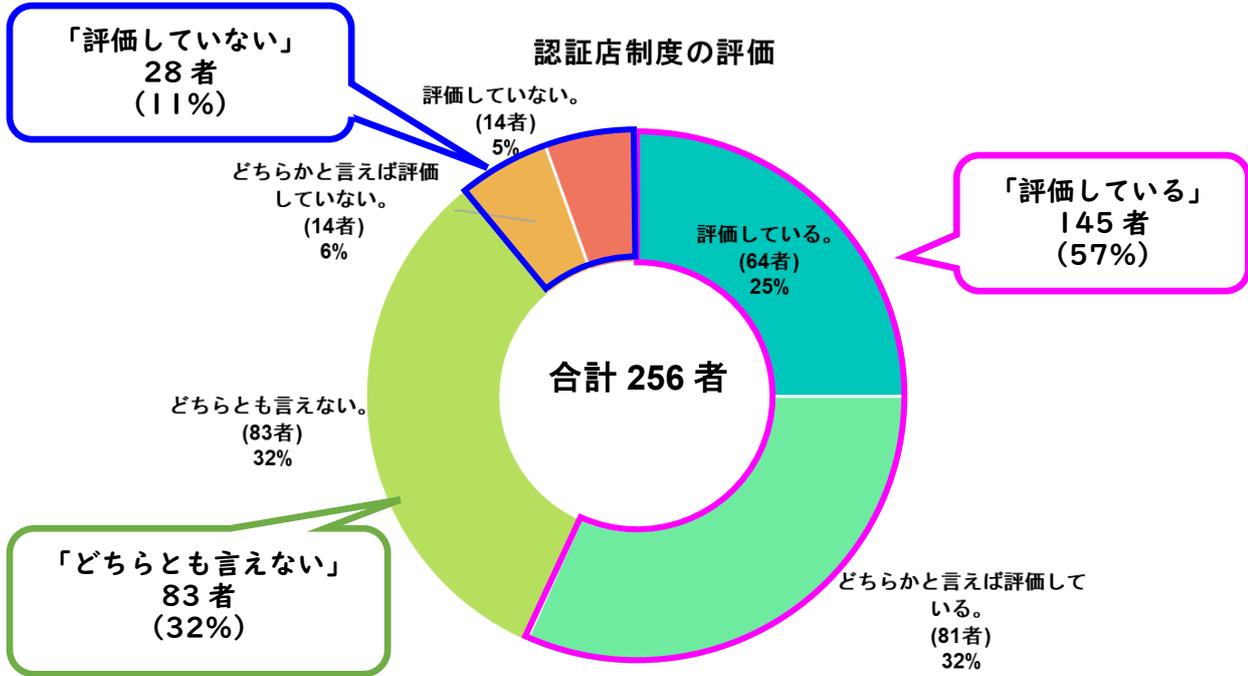
**【飲食業】**

- ・ 一度は取得したが、焼肉店であり指示された条件が店にとって非常に困難であり営業ができないと判断したため取り下げた。(南小国町商工会)
- ・ 窓に向かうカウンター席が多く、ソーシャルディスタンスを保てた。(南阿蘇村商工会)
- ・ 認証制度の内容を1人で管理できないため。(多良木町商工会)
- ・ 店舗のキャパ上の問題。(菊池市商工会)
- ・ 店舗が小さいため認証をとると営業に影響するから。(南関町商工会)

**【宿泊業】**

- ・ 宿泊施設では、同程度の対策はすでに対応済であったため。(山鹿市商工会)

## 認証店制度の評価



※認証店制度の評価では、感染防止対策に効果があった、県の認定制度のため安心感があった等の理由から、「評価している」が合計で57%となった。

一方、非認証店との区別が感じられなかった、ルールを守っていない店が多かった等の理由から、「どちらとも言えない」の割合が32%、デメリットを大きく感じた、小規模店は難しい等の理由から、「評価していない」の割合も11%あった。

## 選択した理由

[評価している。]

### 【飲食業】

- ・ 認証店の補助金のおかげで備品等を購入できたため。(八代市商工会)
- ・ 県からの指導で実施していると伝えると、手指の消毒の協力やパーティション設置を理解してくれた。店が良かれと設置しても聞いてくれなかったと思う。(南阿蘇村商工会)
- ・ 感染を未然に防げた。熊本市の総額1億円キャッシュバックキャンペーンは認証店が参加し、集客効果になった。(熊本市城南商工会)
- ・ 消毒やパーティションなどを徹底することでお客様は安心してご来店しお食事いただけました。実際お客様側の立場になった時感染対策をしていない店は、不安もあり足が遠のいた気がします。(宇土市商工会)

### 【宿泊業】

- ・ 感染防止対策としては、非常に効果があったと思う。来店されたお客様も安心してご利用いただいた。(熊本市託麻商工会)
- ・ 補助金が助かった。支援策の種類が多く、処理等が追い付かなかった(内容が繁雑)。(長洲町商工会)
- ・ 旅行者にしてみれば対策をしている事業所を掲示することで安心感を得ることが出来たと思う。(上天草市商工会)
- ・ 県の事業なので経営者として安心感が違う。(天草市商工会)

[どちらかと言えば評価している。]

### 【飲食業】

- ・ 認証店のシールが貼ってあると、安心して来店してもらえたのではないか。(阿蘇市商工会)
- ・ 認証店に係る衛生管理設備導入補助金があった。コロナ対策をどこまですればよいか基準が分かりやすかった。(宇土市商工会)
- ・ 認定制度により感染対策をしっかりと行っている店として、お客様に認知してもらえ、お店選びに貢献したと思うから。(上天草市商工会)
- ・ お客さん目線で考えると、店選びには一役買っていると思う。(西原村商工会)

### 【宿泊業】

- ・ お客様に安心感を与えられ営業上の優位性につながる。(阿蘇市商工会)
- ・ 認証店が優遇される補助制度は良かった。しかし、認証があるからといって客足が伸びる事はなかったため、認証店に対する補助よりも、お客様が認証店に行くとき受けられる明確なメリットがあれば良かったように思える。(御船町商工会)

[どちらとも言えない。]

#### 【飲食業】

- ・ 認証店と認証店ではない店舗との特典の区別があまり感じられなかったため。（玉名市商工会）
- ・ 認証店の制度などの情報をもっとマスコミなどで宣伝されるともっと良かったのではと思う。  
（和水町商工会）
- ・ 店舗の広さや業態によって取得に向き不向きがある様に感じられた。各事業所の判断で実施するのが良い。（氷川町商工会）
- ・ 認証店になる事はいいが、ルールを守っていないお店も多く、名ばかりの制度だと思われた。良かれと思って守ってもらう事が苦痛でした。（氷川町商工会）
- ・ 認証店の方がコロナが出た所をよく聞いた。認証店だから大丈夫と思って行く人が多く、逆に長引いたと思う。（山都町商工会）

#### 【宿泊業】

- ・ 認証店制度について県内外からお越しのお客様の認知度は低く行政のアピール不足を感じた。  
（高森町商工会）
- ・ そもそも感染防止対策として効果があったのか疑問である。もっと早くに5類移行など制限緩和措置が取られていれば観光業や宿泊業への負担も少なかったのではないかと思う。  
（熊本市植木町商工会）

[どちらかと言えば評価していない。]

#### 【飲食業】

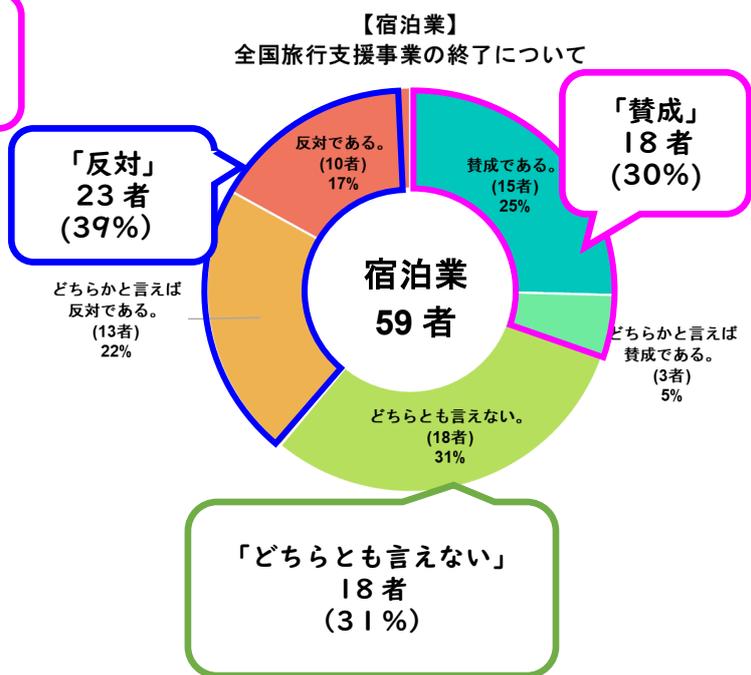
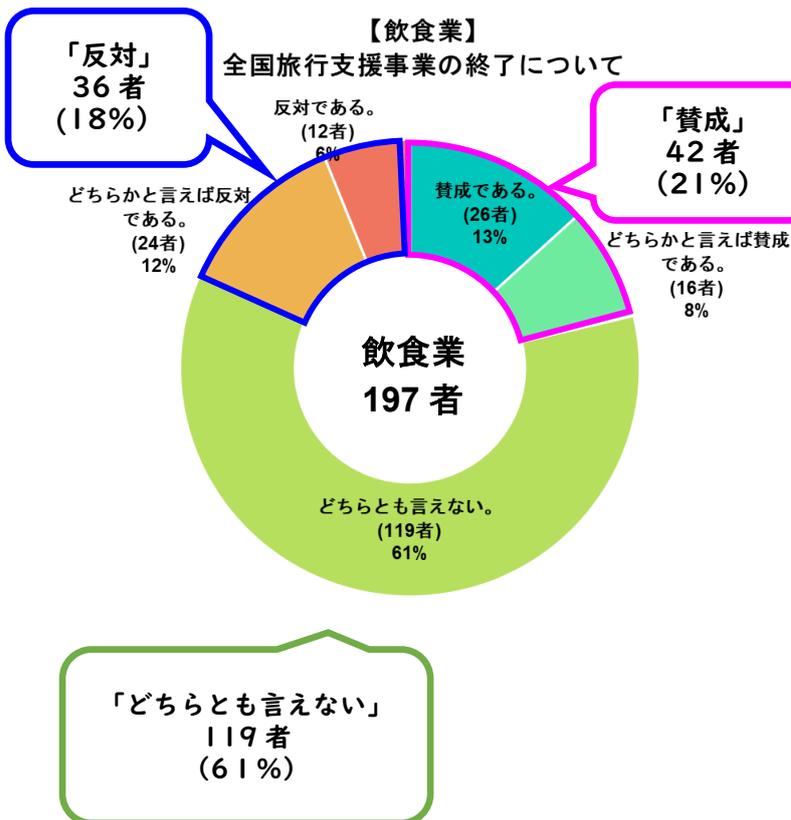
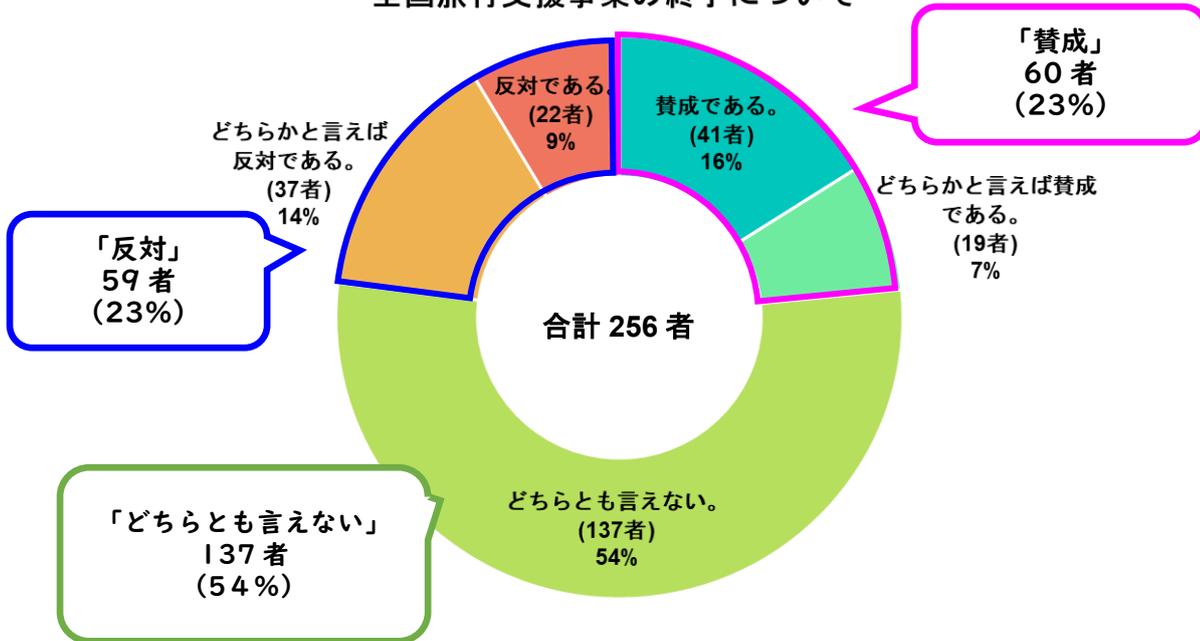
- ・ 認証店になるメリットより、準備や制限のデメリットが大きく感じた。（天草市商工会）
- ・ 小規模な店には難しい点があったので。（高森町商工会）
- ・ 認証制度があったとはいえ、何の効果も感じなかった。店側は一生懸命アクリル板、衛生面、消毒、神経質になるほど行動していたが、一歩足を運ぶと熊本市内方面では、その様な感染防止対策もしておらず認証店のステッカーを貼っている。何のための認証店なの？と聞かれる。飛沫感染（イコール）アクリル板と一緒にしない方が良い。（熊本市北部商工会）

[評価していない。]

#### 【飲食業】

- ・ 換気設備等入れて認証店を取得したが、ちゃんと実施されてない店も認証店を取得していた。  
（多良木町商工会）
- ・ 認証店に対しての優遇策をしてほしい。（熊本市城南商工会）
- ・ 認証店の感染対策がすべての外れだったから。（宇城市商工会）
- ・ アクリル板が邪魔になるため。（産山村商工会）
- ・ 店側の負担が増えるだけで売上げに関係なかったから。（合志市商工会）

全国旅行支援事業の終了について



※全国旅行支援事業の終了については、十分な効果があった、5類に移行したから、支援に頼らず通常事業を行うべき等の理由から、「終了に賛成」が23%となった一方で、コロナ禍前の水準まで回復するためにも長期支援が必要等の理由から、「終了に反対」もほぼ同数の23%となった。

また、効果はあったが事務作業が大変であった、事業の平等性に疑問がある等の理由から、「どちらとも言えない」が半数を超えて54%となった。

なお、業種別では全国旅行支援事業に関わりが深い宿泊業においては、「終了に反対」が「終了に賛成」を9ポイント上回った。

## 選択した理由

[賛成である。]

### 【飲食業】

- ・ 十分な効果があったように思う。 (小国町商工会)
- ・ 旅行者や宿泊業者等、もう一定数戻ってきているように思う。 (合志市商工会)
- ・ 5類に移行したので妥当だと思う。 (熊本市飽田商工会)
- ・ 認証制度も廃止されたので、旅行支援事業も終了でいいと思います。もう終わりにして、補助金や助成金に頼らず個人の甲斐性で稼がせてもらいたいです。 (御船町商工会)
- ・ コロナによる規制がなくなったのに、支援事業が継続される事は他の事業者にも不公平と考えるから。 (御船町商工会)

### 【宿泊業】

- ・ 支援に頼らず通常通りの事業を行う時期にあると思うため。 (宇城市商工会)
- ・ もう意味がないと思っている。支援があるから旅行をしようと考えているお客様も今年から極端に減ったように感じる。 (小国町商工会)
- ・ 旅行に行けるような人に支援するより、他に本当にお金を必要としているところにお金を使った方がよいと思うため。また、観光業に関しても一部の観光地周辺に集中するだけで、旅館としてうちの旅館には影響がなかったため。 (あさぎり町商工会)
- ・ コロナ前の日常に戻るべき。助成金の申請等に関わる時間、人材等が必要となり、他の業務が進まない。 (苓北町商工会)

[どちらかと言えば賛成である。]

### 【飲食業】

- ・ 5類移行になったのでそのような対応は当然だと思う。 (熊本市飽田商工会)
- ・ 経済を回していかなければいけないが、いつまでも支援頼みではいけないと思う。 (山都町商工会)
- ・ 支援がなくても旅行したい人はするので終了しても良いと思う。 (産山村商工会)

### 【宿泊業】

- ・ 支援事業により、明確にお客様の数は増えた。なくなるのは残念だが、補助事業がなくても運営していける自力をつけなければならぬため、補助事業中と事業終了後の流れの違いをデータとして欲しい。それを元に今後の運営方法を考えていきたい。 (御船町商工会)
- ・ 事務作業の量が軽減されるから。 (西原村商工会)

[どちらとも言えない。]

### 【飲食業】

- ・ 観光者の追い風となること。しかし、スタッフは疲労困憊である。 (天草市商工会)
- ・ 旅行支援事業があったため、観光地等のにぎわいが戻り街に活気が戻り飲食等に好影響だった。しかし支援がなくなると今まで通りににぎわいが戻ってくるのか不安である。 (宇土市商工会)
- ・ この事業を使用した人は使用したし、使用しなかった人もいる。全員に対して平等性があったかといえば首をかしげるところである。 (熊本市城南商工会)

### 【宿泊業】

- ・ 反動でお客様が大きく減少することを懸念しています。（南小国町商工会）
- ・ 事務作業が非常に大変だった。お客さんへ説明する時間も増え、不備があるとまた作業が増えたりもあり、他の業務への時間が取れなくなった。（宇土市商工会）
- ・ 売上げにはかなりのダメージがあると思うが、人手不足のため平常に戻る分は助かる。  
（玉名市商工会）
- ・ 助かった部分はあったが、これからの事を見据えると独自プランで乗り越えていかなければならない。また、経理面が面倒で事務方からするとない方がいい。（阿蘇市商工会）

[どちらかと言えば反対である。]

### 【飲食業】

- ・ 今後、旅行支援が継続されれば、ますます動きやすくなり、来店客の増加に期待できるため。  
（長洲町商工会）
- ・ 阿蘇は観光地であり、旅行支援が続くのであれば活発に人が動く。（阿蘇市商工会）

### 【宿泊業】

- ・ 回復しているのは旅行支援を利用している少数顧客のみ。団体客はいまだ回復の兆候はない。  
秋の行楽シーズンまでにつながる支援は必要。これまでコロナによる経営ダメージは大きく回復のためにも長期支援はお願いしたい。（山鹿市商工会）
- ・ 減少した売上げの回復まではまだ時間がかかるため、消費者に対して旅行意欲への誘発要因を作  
って欲しい。（八代市商工会）

[反対である。]

### 【飲食業】

- ・ 人の移動が少なくなることが心配。（小国町商工会）
- ・ 全国旅行支援により来客も増えつつあるためもうしばらく続けて欲しい。（山都町商工会）

### 【宿泊業】

- ・ 7月以降の売上高に大きく影響する。コロナ禍前の水準に戻るまで、支援が必要。  
（熊本市託麻商工会）
- ・ まだまだコロナ前の売上水準に戻っていないので、通年で続けて欲しい。（上天草市商工会）
- ・ 繁忙期でない時期も予約が見込まれ、売上げの下支えとなるので延長してもらいたい。  
（熊本市植木町商工会）

【飲食業】

- ・金融機関への要望として、コロナ融資の返済が始まり、経営が厳しい状況下であるため、更なる据置期間の延長をお願いしたい。（玉名市商工会）
- ・また新たな感染症が出た時に、今までのコロナを踏まえて迅速な対応をして欲しい。  
（玉東町商工会）
- ・急激なコロナ対策の緩和により、第9波も懸念されるので、その際に経済活動が停滞しないような対策を前もって講じておいてほしい。（長洲町商工会）
- ・事業復活支援金、県のおうえん給付金等の支援金の再支給をお願いしたい。（長洲町商工会）
- ・疲弊したお店をコロナ禍前の状態に完全に戻すための最後の支援金がほしい。（八代市商工会）
- ・時短営業や酒類の提供に関する規制はやめてほしい。（飲食店を狙い撃ち）テレビやSNSなどの影響は大きい。（ネガティブな情報発信）旅行支援に係るクーポンや市町村が実施するプレミアム商品券等を継続してほしい。（菊陽町商工会）
- ・今後はマスク着用者も減り、アクリル板も不要になってくると予想している。場所をとるため処分すべき時期にまとめて処分したい。買い取りや廃棄請負をできる業者などあれば取りまとめてもらいたい。（錦町商工会）
- ・コロナ禍においては経営を続けるうえで助成金等非常に助かった。ただ、給付条件が分かりづらかったり、申請が難しかったりしたので、もう少し簡単にしてほしい。（天草市商工会）
- ・旅行支援等で売上げは好調であるが、終了後の反動の落込みは不透明であり、もうしばらく資金繰り支援の方針は続けてほしい。（阿蘇市商工会）
- ・先が見えない物価高での営業は苦しいです。本当に多くの中小企業の賃金は上がっているのか？確かな情報が欲しいです。（産山村商工会）
- ・要望を聞いていただいたので感謝している。制度は非常にわかりやすかった。雇用調整助成金や家賃支援給付金、Go To Eatキャンペーンはよかった。補助金などがあつたおかげで、経営の助けになった。第9波が実際に来たら、支援があるかどうか不安。その際は対応してほしい。  
（熊本市城南商工会）
- ・仮に第9波がくれば、対応して欲しい。持続化給付金、事業復活支援金、熊本県事業復活おうえん給付金などは大変良い政策だったと思う。（熊本市城南商工会）
- ・飲食店は今人手不足で求人を出しても中々応募がありません。何かそちらのサポートがあれば嬉しいです。（宇土市商工会）
- ・5類移行後は自己責任が柱となるので、外部に要望することはあまりない。金融機関には、コロナ融資の借入金に対して、親身な対応をもらいたい。（益城町商工会）
- ・物価高が長期化すると思うので物価高に対応した支援策の充実をお願いしたい。（宇城市商工会）
- ・全国旅行支援に代わる事業を行って欲しい。（上天草市商工会）
- ・地方の零細経営店では、この3年間で廃業された所が沢山出た。賑わっている都市、町の振興だけでなく、極貧の町村の所こそ支援の対象とすべきだと感じている。若人（学生）等に手伝っていただき、いろんな考えを見聞したい。（苓北町商工会）
- ・コロナウイルスの発生から終息までの検証を行って欲しい。（熊本市河内商工会）

## 【宿泊業】

- ・ 金融機関のコロナ融資の継続、旅行支援の在り方など国内需要が回復したと判断できるまで継続的な支援をお願いしたい。（山鹿市商工会）
- ・ 宿泊助成が経営維持にかなりの効果があった。今後、助成がない状況での顧客の動向に不安があるので、宿泊助成については是非継続してほしい。（熊本市植木町商工会）
- ・ 中小・小規模事業者は未だ人員不足で人が集まらない。効率化のために行うDX化は国が手間や時間が掛かる補助金ではなく、給付金等で支援してほしい。10月から始まるインボイス制度にしても無駄な手間がとて増えるため中小・小規模事業者の生産性は著しく悪化すると思われる。国力を落とすような施策は早急にやめてほしい。（南小国町商工会）
- ・ 飲食や宿泊において客足が遠のく一番の原因は、感染者数などをメディアで発表する事にあると思う。コロナ禍以降、感染症に対する常識が変わり、コロナ禍前に戻るには時間がかかるかもしれないが、5類に落ちるのであればインフルエンザと同様にあまり大きく取り扱わないでほしい。（御船町商工会）
- ・ コロナ感染症対策はもう良いと思う。金融債務が膨らんでいる同業者の話も多く聞くので債務減免などの施策があれば良いと思う。（熊本市植木町商工会）
- ・ 基本的な感染対策は日常変化なし、コロナ特別対策のゼロゼロ融資が事業者を支えてきたが、コロナ禍の事業マイナス部分を返済がスタートする1年～2年ではすぐに運転資金のカバーを回復するまでに及ばない。この返済開始による事業ひっ迫は今後の国の指針に中小企業は大きな変動が生じてくる。再度のコロナ融資もあるが、融資実行ハードルが上がっており、コロナで体力を奪われた事業者にとっては、ハードルの低い借換（条件変更）措置を再度実施していただきたいと切に願う。据置期間の延長を受け入れていかないと、倒産する事業者が増加し、中小企業を支える商工会の存続意義にもつながるために、ぜひ中央にかけあい制度改正に努力してほしい。（菊陽町商工会）